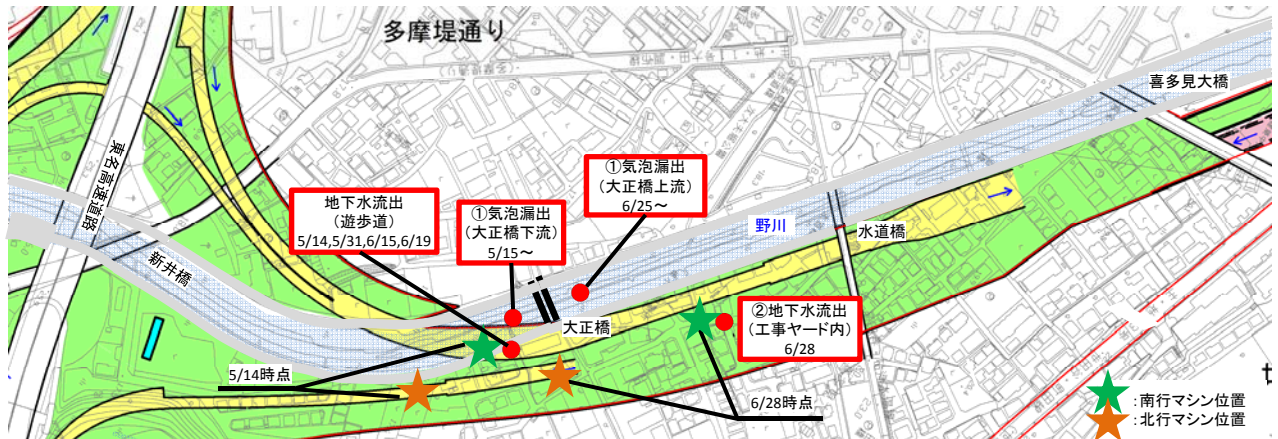


# 調査結果(気泡漏出及び地下水流出推定メカニズム)

## ○位置図

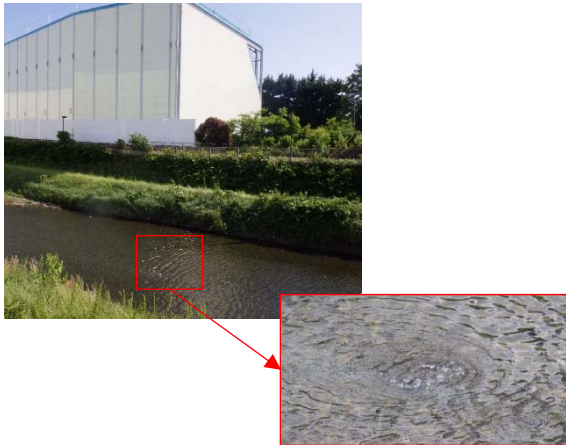


## ○気泡漏出・地下水流出の状況

### ①野川気泡漏出の状況

5/15から発生した気泡漏出については、その付近に過去のボ-リング調査孔が存在していることを確認しました。

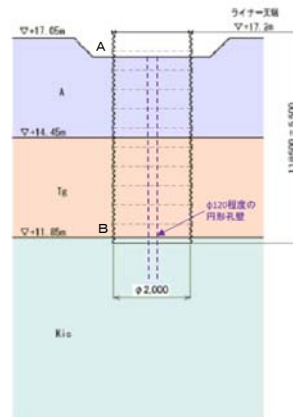
・気泡漏出状況写真



### ②工事ヤード内地下水流出の状況

6/28に発生した地下水流出箇所において流出孔が確認され地盤を掘削し流出孔の状態を確認したところ、直径12cmの人工的と思われる孔が約5.5mの深さ以上で存在していることを確認しました。

・地下水流出孔掘削調査図



・地下水流出孔状況写真  
A: 地表面の孔の状況



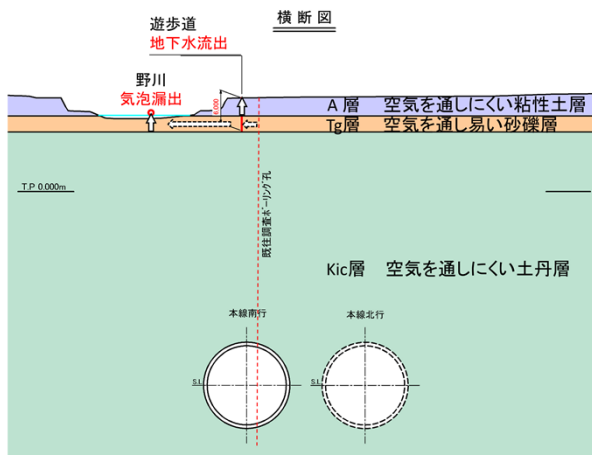
B: 深さ約5.5mの孔の状況



## ○気泡漏出・地下水流出の推定メカニズム

地下のシールド工の掘進時に用いる空気のごく一部が北多摩層まで到達している人工的な孔の隙間を通して上昇して、河川では気泡として漏出し、また、工事ヤード内では土砂で閉塞されていた人工的な孔の下部に漏出した空気が集まり、圧力が上昇し地下水とともに地上に流出したものと考えられることを有識者に確認しています。

### ①野川気泡漏出推定メカニズム



### ②工事ヤード内地下水流出推定メカニズム

